

日本動物学会九州支部（第63回）
日本植物学会九州支部（第60回）
日本生態学会九州地区会（第55回）
合同福岡大会プログラム

【日 程】

5月22日（土）九州大学箱崎キャンパス理学部棟

11：00～11：30 動物学会・植物学会支部・生態学会地区委員会

11：30～ 受付開始

12：30～14：00 一般講演

14：15～16：00 高校生研究発表（口頭発表7題：105分）

16：05～16：55 特別講演会（50分）

17：00～17：30 動物学会・植物学会支部・生態学会地区総会

19：00～21：00 懇親会（福岡ガーデンパレス）

5月23日（日）九州産業大学工学部8号館

8：30～ 受付開始

9：00～13：15 一般講演（動物学会）

9：30～ 一般講演（植物学会，生態学会）

【会 場】

今大会では初日(5月22日)と2日目では会場が異なりますのでご注意ください！

5月22日（土）の大会会場は九州大学箱崎キャンパス理学部棟です。

2日目の5月23日（日）は九州産業大学工学部8号館に変わりますので、ご注意ください。

講演会場等の場所は、それぞれ、以下の通りです（詳細については、大会会場案内図をご覧ください）。

【5月22日（土）九州大学箱崎キャンパス会場】

(1) 委員会会場

動物学会 2階 生物第2講義室（一般講演A会場）

植物学会 2階 生物第3講義室（一般講演B会場）

生態学会 本館3階 1305号室

(2) 総会

A会場（動物学会） 2階 生物第2講義室

B会場（植物学会） 2階 生物第3講義室

C会場（生態学会） 1階 生物第1講義室

(3) 一般講演

A会場（動物学会） 2階 生物第2講義室

B会場（植物学会） 2階 生物第3講義室

C会場（生態学会） 1階 生物第1講義室

(4) 高校生発表会・特別講演

中央図書館視聴覚ホール(新館4階)

(5) 休憩室 本館2階生物第1会議室

(6) クローク・大会本部 3号館2階 3237室

(7) 試写場所 休憩室内

※九州大学構内は禁煙となっています。申し訳ありませんが、喫煙は本館-2号館廊下中央にある喫煙室でお願いします。

【5月23日（日）（九州産業大学工学部8号館）】

（1）一般講演

A会場	（動物学会）	2階	8210教室
B会場	（植物学会）	2階	8211教室
C会場	（生態学会）	2階	8212教室

（2）休憩室 1階ホール，2階 8214教室

（3）クローク・大会本部 2階 8215教室

※九州産業大学構内は禁煙となっております。喫煙は2階喫煙コーナーでお願いします。

【受付】

（1）受付は、22日（土）11時30分から14時30分まで、九州大学理学部本館玄関ロビー内におきます。14時30分以降は大会本部（3号館2階3237室）に移動します。

23日（日）は、8時30分～10時まで九州産業大学工学部8号館1階ロビー内におきます。

受付では、名札等をお受け取りください。会場では名札の着用をお願いします。

（2）当日参加の方は、参加費（一般4,000円，学生2,000円）を受付にて納入してください。なお、懇親会に当日参加される方は、懇親会費（一般5,000円，学生3,500円）を納入してください。

（3）講演要旨集は一部1,000円です。必要な方は、受付にてお求めください。

【一般講演】

（1）一般講演は口頭発表で行います。発表時間は、質疑応答の時間も含めて15分です。終了時刻の5分前に1鈴，3分前に2鈴，終了時に3鈴を鳴らします。時間厳守をお願いします。

（2）口頭発表は、パソコン用プロジェクターを用いて行います。発表用パソコンは各自でご持参ください。iBook等，特殊な接続ケーブルが必要な場合でも，各自でご持参ください。液晶プロジェクターの出力解像度はXGA（1024×768）ですので，解像度に合わせて原稿を作成してください。

*会場でのパソコンと液晶プロジェクターの取り扱いについては、以下の手順を予定しています。

- 1) 1会場に1台配置した液晶プロジェクターには、切り替え器を介した2本のライン（D-Sub15ピン，ミニ）で演者と次演者の2台のパソコンが繋がります。
- 2) 発表者は次回演者席にすすみ，そこで立ち上がった状態のパソコンを空いているラインに接続してください。
- 3) 切り替え器のON LINE LED（黄緑色）が点灯したら正常に認識されていますので，次演者席で待機してください。
- 4) 前演者の講演が終わりましたら，発表者自身で切り替えスイッチを，自分のパソコン側に切り替えてください。
- 5) 3)で，ON LINE LED（黄緑色）が点灯しなかった場合は，外部モニター（プロジェクター）とパソコンの液晶ディスプレイを同時に表示するための操作をしてください。この操作は，パソコンのメーカーや機種によって異なりますので，必ず，事前に確認しておいてください。（例：IBM・レノボ系の場合，Fnキー＋F4キーでメニューが表示されます）
- 6) 5)の操作をしてもON LINE LED（黄緑色）が点灯しなかった場合は，前演者の講演終了後にプロジェクターとパソコンを直結しますので，係員に申し出てください。
- 7) パワーポイント2003（Windows版）をインストールしたノートパソコンを全会場に用意します。パワーポイント2003（Windows版）で作成したファイルをUSBメモリに入れて持参していただければ，プロジェクターが認識できない場合に利用可能です。ただし，その他のバージョンのファイルは正常に表示できませんので，ご注意ください。

*外部モニター（プロジェクター）とパソコンの液晶ディスプレイは，同一の画面を同時に表示させていただきます。切り替え器を介しますので，その他のモードでは正常に動作しないと考えてください。

*ワイド画面の液晶ディスプレイを装備するパソコンでは、トラブルが発生する場合があります。出力解像度が XGA (1024×768) の液晶プロジェクターで正常に表示できるかどうか、必ず事前に確認しておいてください。

*パソコンの接続に関しては係員が補佐しますが、「外部モニター（プロジェクター）とパソコンの液晶ディスプレイを同時に表示するための操作」は、パソコンのメーカーや機種によって異なりますので、必ず、事前にご自分で確認しておいてください。

*液晶プロジェクター試写用の場所を休憩室に準備しますので、事前の動作確認等にご利用ください。

【高校生発表・特別講演】

(1) 会場：中央図書館視聴覚ホール(新館4階)

中央図書館正面玄関より入り、案内板と図書館係員の指示に従ってください。

(2) パソコン操作は最初の操作のみを係員が行いますので、講演中の操作は発表者で行ってください。

【クローク】

クロークは以下の時間帯に利用可能です。

22日(土) 12:00～18:00

23日(日) 8:30～13:30

荷物の引き取りは、必ず時間内にお願ひします(懇親会場内に荷物置き場を用意します)。なお、建物内にはオートロックにより、所定の入り口以外からは入れなくなりますので、ご注意ください。

【懇親会】

5月22日(土) 19:00～21:00に、市内天神にある福岡ガーデンパレス(中央区天神4-8-15, TEL 092-713-1112)にて開催いたします。当日参加される方は、懇親会費(一般5,000円、学生3,500円)を受付にて納入してください。

【昼食】

九州大学構内の食堂(生協)は22日(土) 11:30～14:00のみ営業しています。23日(日)の九州産業大学構内では会場の工学部8号館1階の軽食堂が11:00～14:00まで営業します。なお、両会場とも徒歩10分以内にコンビニエンスストア、ファミリーレストランなどがあります。

【会場まで及び会場からの交通案内】

【5月22日(土)九州大学箱崎キャンパス会場】

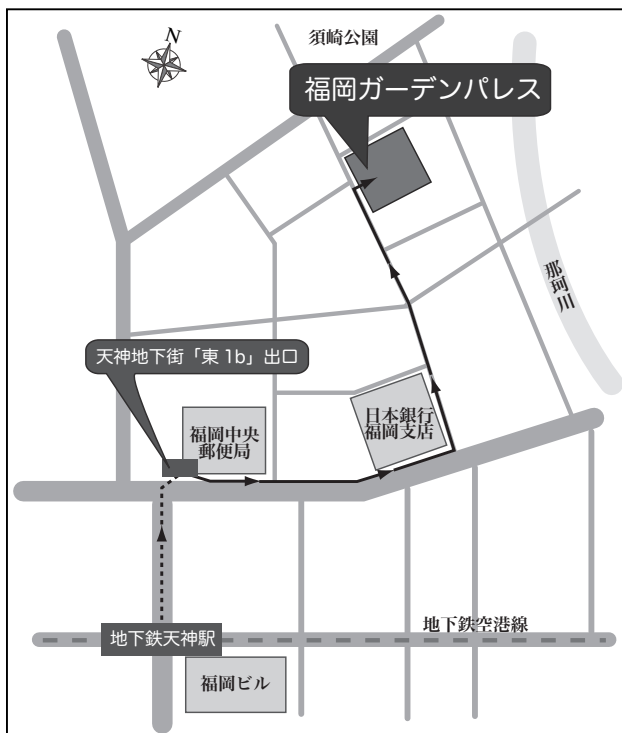
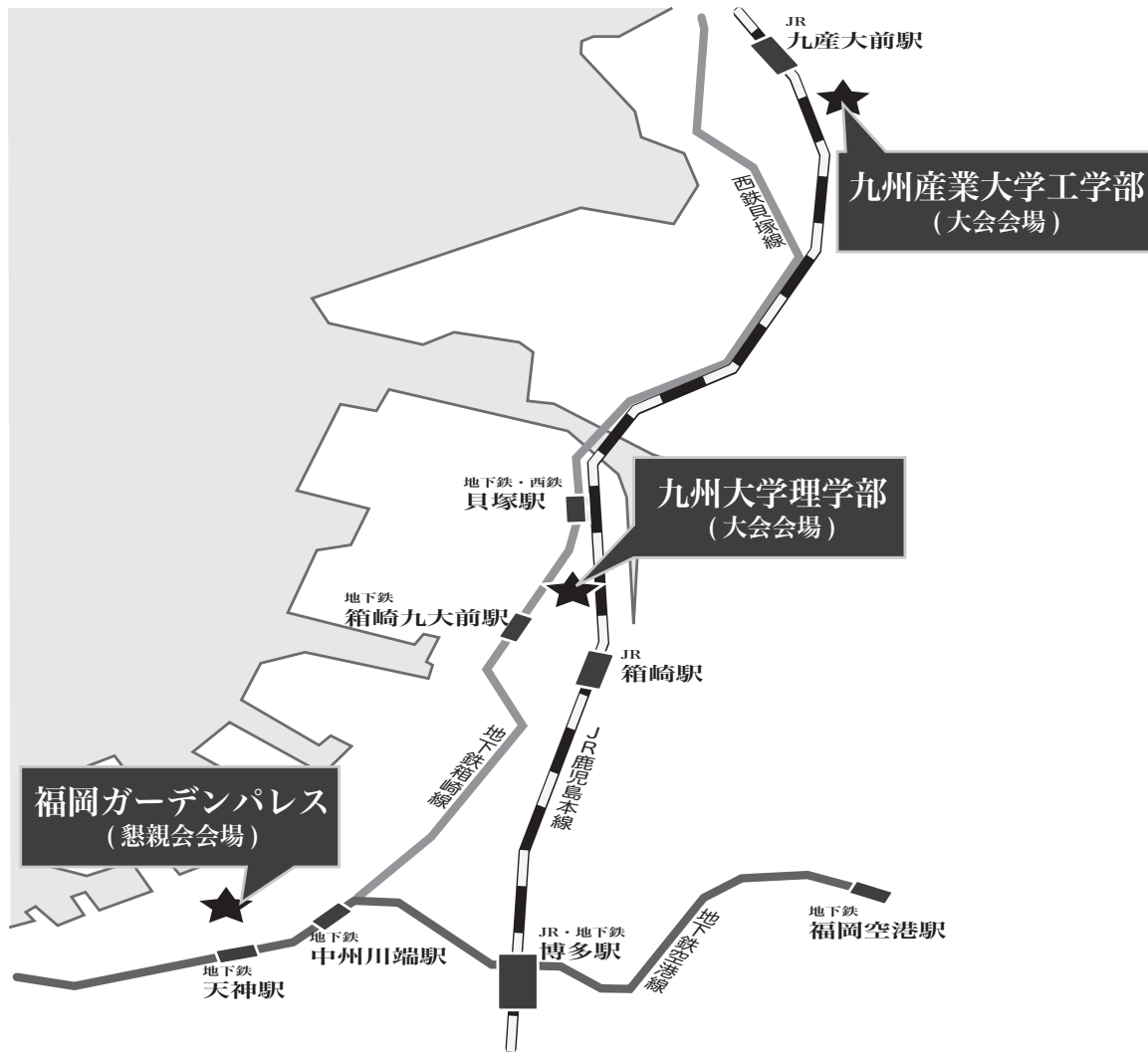
九州大学箱崎キャンパスへの交通アクセスについては、次のような方法があります。

- 空路利用 福岡空港 →(地下鉄空港線)→地下鉄「中洲川端駅」下車、
貝塚方面へ乗換→(地下鉄箱崎線)→「箱崎九大前駅」で下車
- JR利用 JR鹿児島本線「箱崎駅」より徒歩15分。
- 地下鉄利用 福岡市地下鉄箱崎線「箱崎九大前駅」、または「貝塚駅」より徒歩5分。
(博多駅から) JR博多駅→(地下鉄空港線)→「中洲川端駅」下車、
貝塚方面へ乗換→(地下鉄箱崎線)→「箱崎九大前駅」で下車
- 西鉄バス利用 21-A, 26-A系統バスで、九大北門下車徒歩3分

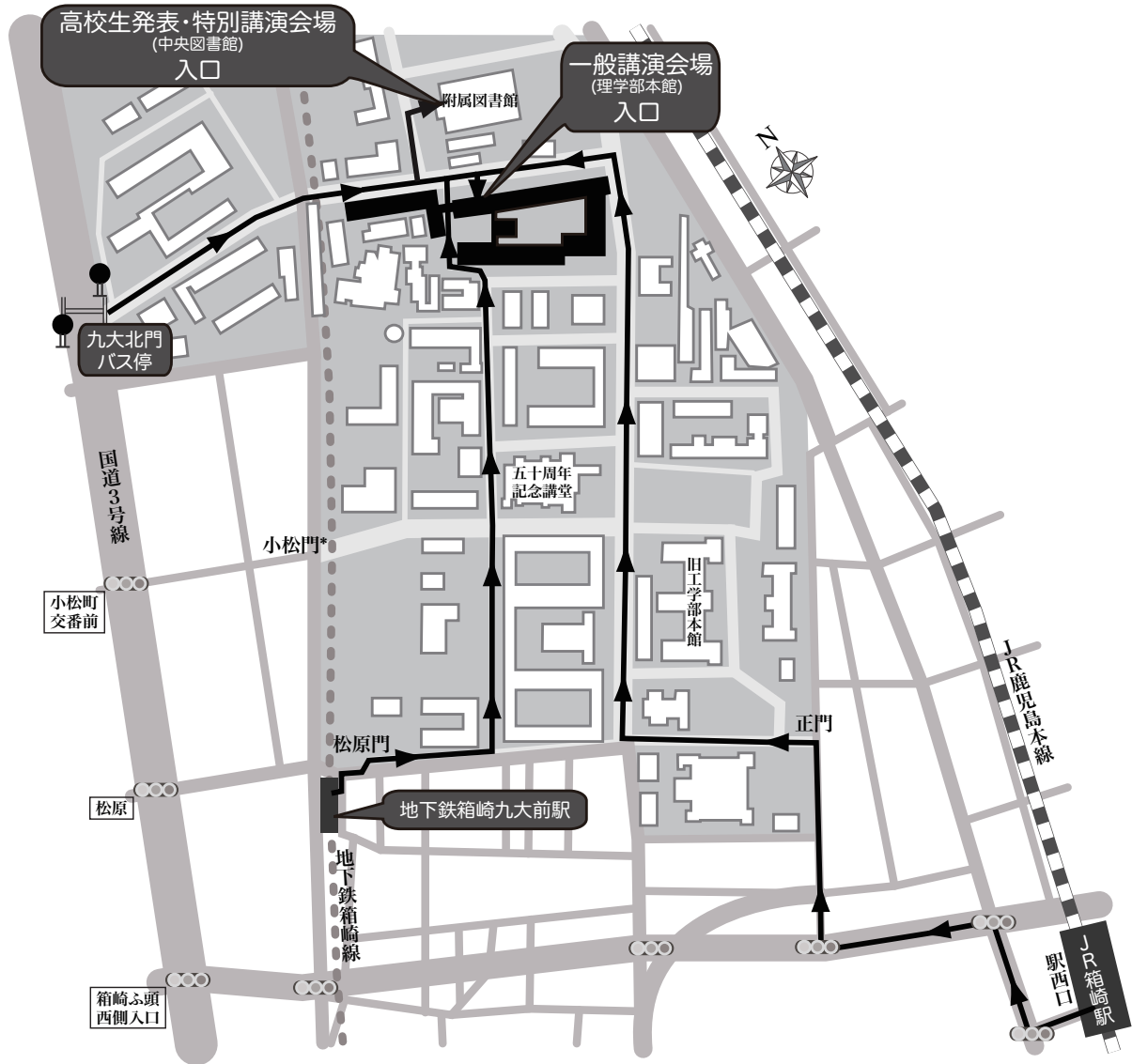
【自家用車をご利用の方】

大学構内に駐車は可能ですが、入構料300円が必要です。九州大学小松門(国道3号線小松交差点より入る)の守衛室でチケットを購入し、書類手続きの上、入構願ひます。できるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。

【大会会場（九州大学・九州産業大学）】

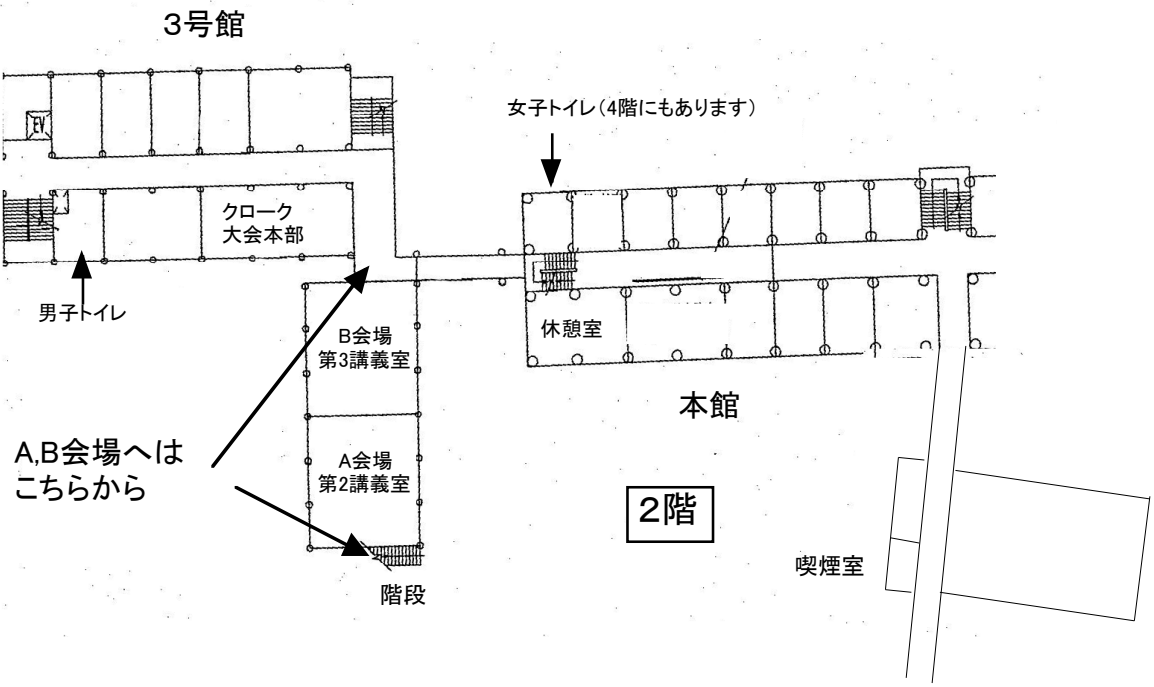
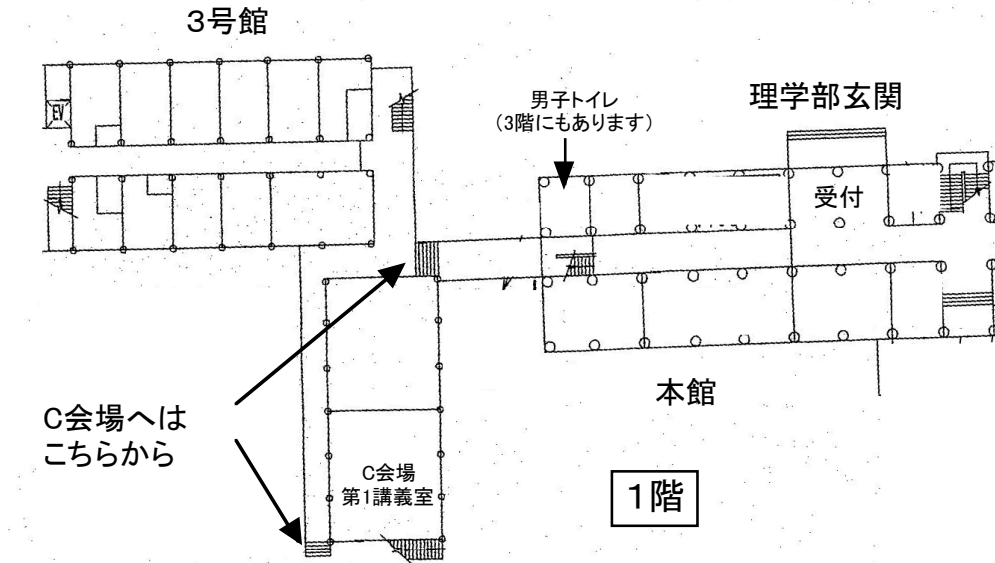


【大会会場（九州大学箱崎キャンパス）案内図】



*乗用車の入構は小松門からお願いします。

九州大学理学部会場



【5月23日（日）九州産業大学工学部会場】

■空路利用

福岡空港 →(地下鉄空港線)→地下鉄「博多」下車、
JR鹿児島線小倉方面（上り）普通電車へ乗換→「九産大前駅」で下車

■JR利用

■西鉄バス利用

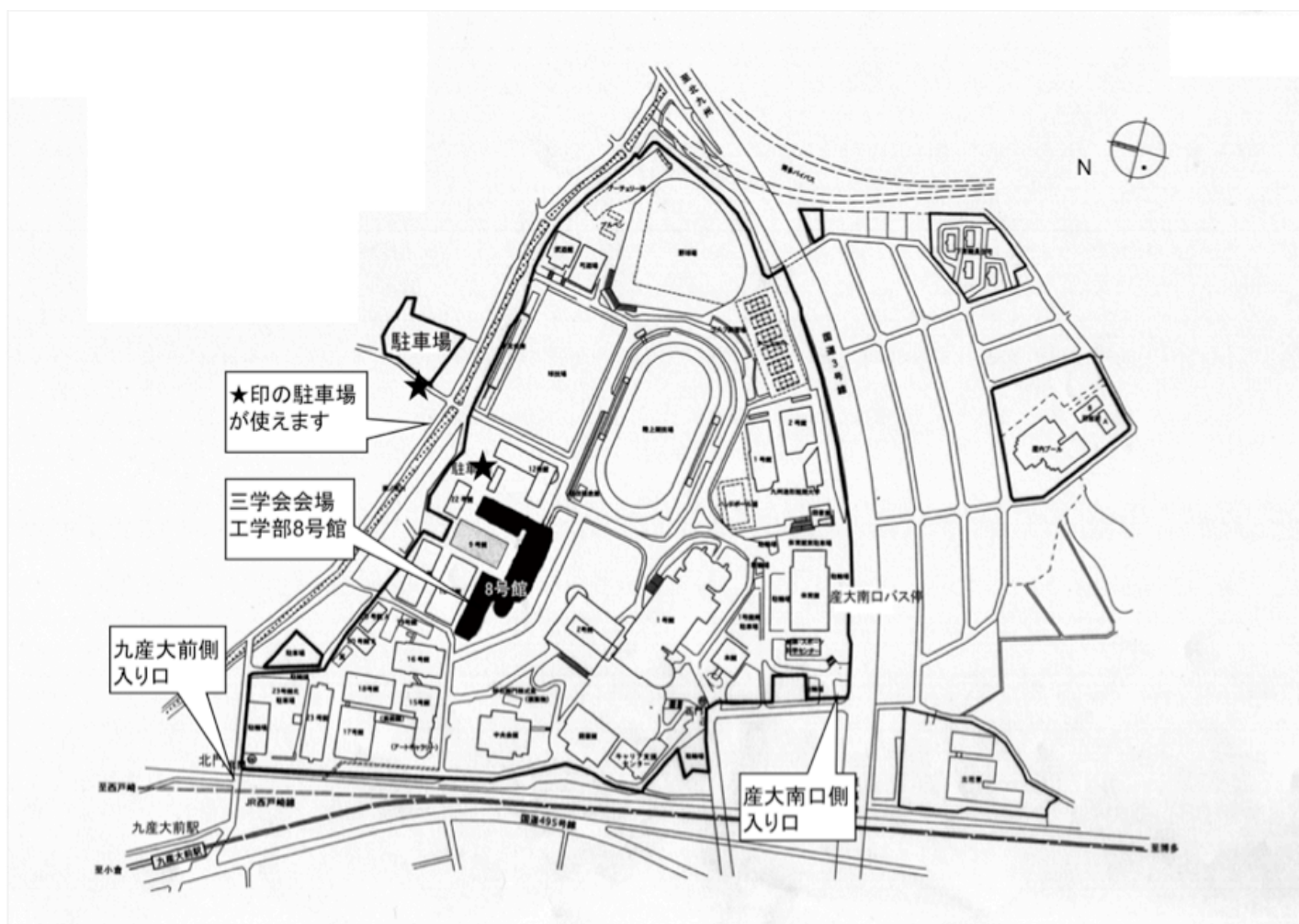
天神バスセンター（1番のりば）から都市高速経由で約15分。
天神中央郵便局前から（18Aのりば）から都市高速経由で約15分。
利用いただける系統：

- ・[(急行) 都市高速 産大南口経由]で「産業大学南口」下車徒歩2分
- ・21-A, 26-A系統バスで、「唐の原（とうのはる）」下車徒歩2分

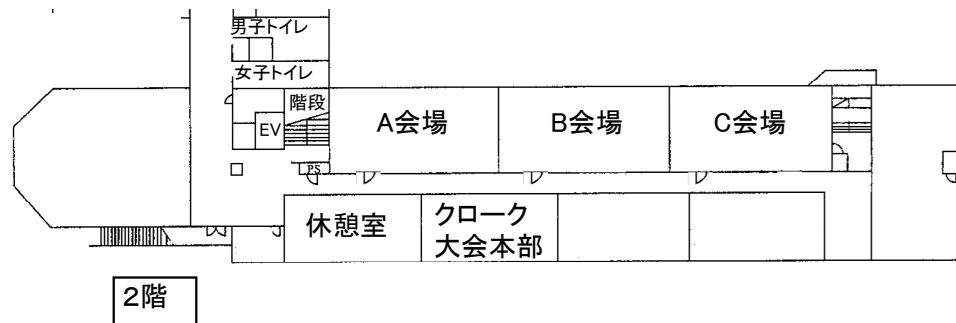
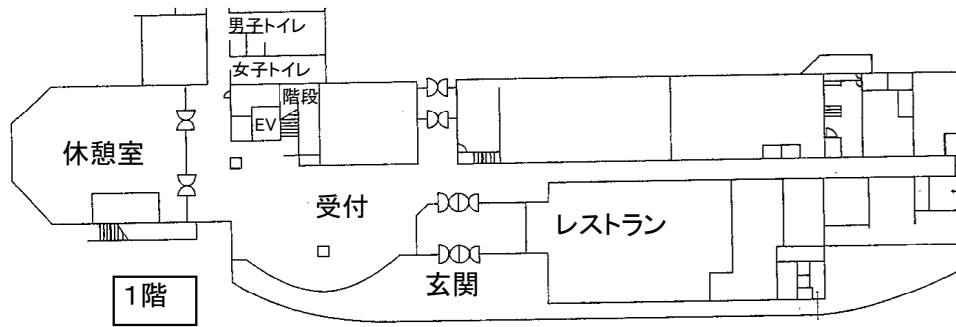
【自家用車をご利用の方】

大学構内に駐車は可能ですが（唐の原川沿いの駐車場：構内図を参照），できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【大会会場（九州産業大学工学部8号館）案内図】



九州産業大学工学部8号館会場



1 日目 5月22日(土) 九州大学箱崎キャンパス理学部棟

一般講演 12:30~14:00

場所：A会場(動物学会) 生物第2講義室

B会場(植物学会) 生物第3講義室

C会場(生態学会) 生物第1講義室

高校生研究発表 14:15~16:00

場所：九州大学附属中央図書館新館4階 視聴覚ホール

特別講演 16:05~16:55 (高校生発表の終了後です)

場所：九州大学附属中央図書館新館4階 視聴覚ホール

講演者：山口典之氏 (東大・農学生命科学・生圏システム)

2 日目 5月23日(日) 九州産業大学工学部8号館

一般講演 9:00~13:15

場所：A会場(動物学会) 8210教室

B会場(植物学会) 8211教室

C会場(生態学会) 8212教室

一般講演 1 日目

5 月 22 日(土) 12:30~14:00

九州大学箱崎キャンパス理学部棟

生物第 2 講義室 (A 会場)

生物第 3 講義室 (B 会場)

生物第 1 講義室 (C 会場)

A 会場 (日本動物学会九州支部)

- 12:30~12:45 A01 *甲斐加樹来 (長崎大院・生産科学・環境)・大久保和彦・岡田二郎 (長崎大・環境) . フタホシコオロギの歩行と前大脳ニューロン活動の関係
- 12:45~13:00 A02 *田原あゆみ・浜口恵・渡邊英博・西川道子・横張文男 (福岡大・理・地球圏科学). クロオオアリの嗅覚感覚子の機能的同定とその応答特性
- 13:00~13:15 A03 *仲村達弥¹・大久保和彦¹・市川敏夫 (1九州大・院システム生命・生命理学, ²九州大・院理・生命科学) . 甲虫目ゴミムシダマシ科サナギの腹部回転行動の比較解析
- 13:15~13:30 A04 *足立真理子¹・中村圭司² (1福岡女子大・院人間環境・環境理学, ²岡山理科大・総合情報・生物地球システム) . カマキリに対するハリガネムシの寄生率における地域的な違いについて
- 13:30~13:45 A05 *伊藤勝人・犬山貴仁・河本和裕・安藤光一 (九産大・工・物質生命) . キクガシラコウモリの脳動脈系における SP 神経の化学表現型について
- 13:45~14:00 A06 *高木康仁・飯田脩人・山元亜寿沙・安藤光一(九産大・工・物質生命). ハト上頸神経節細胞における NOS、Th および VIP の免疫活性について

B 会場 (日本植物学会九州支部)

- 12:30~12:45 B01 横山講平・*仁田坂英二 (九大・院理・生物) . アサガオにおける主要な突然変異原-Tpn トランスポゾンの転移を支配している TpnJS の解析
- 12:45~13:00 B02 *楠見健介¹・坂田知佳子¹・溝山泰徳¹・中村崇裕^{2,3}・射場厚¹ (1九州大院・理, ²九大院・農, ³JST さきがけ) . 葉緑体分化初期過程を制御する新規色素体 RNA 結合タンパク質 NUS1 の解析
- 13:00~13:15 B03 *有田哲矢・堀之内卓也・寺本進・吉玉國二郎 (熊本大・院・自然科学) . アメリカデイゴの花におけるアントシアン糖転移酵素について
- 13:15~13:30 B04 堀之内卓也・有田哲矢・寺本進・*吉玉國二郎 (熊本大・院・自然科学)・村井良徳 (農工大・連合院・農) 岩科司 (科博・植物) . アメリカデイゴの各器官に分布するフラボノイド

C 会場（日本生態学会九州地区会）

- 12:30～12:45 C01 *安田雅俊（森林総研九州）・大野愛子（熊本県立大）・井上昭夫（熊本県立大）．熊本県菊池溪谷における哺乳類相のリセンサス
- 12:45～13:00 C02 *坂田拓司（熊本野生生物研究会，千原台高校）・中園敏之（〃，九州自然環境研究所）・荒井秋晴（〃，九歯大・総合教育）・天野守哉（〃，熊本県文化企画課）・歌岡宏信（〃，真和中学・高等学校）・田畑清霧（〃，八代高等学校）・田上弘隆（〃，開新高等学校）・長尾圭佑（〃，宇土高等学校）・松下正志（〃）．山都町内大臣の隧道で確認されたコウモリ類
- 13:00～13:15 C03 *船越公威・新井あいか（鹿児島国際大・国際文化）．ユビナガコウモリ *Miniopterus fuliginosus* における音声の発達について
- 13:15～13:30 C04 *荒井秋晴（九歯大・総合教育）・足立高行・桑原佳子（応用生態研）．糞内容からみたテンの生息状況に与える大規模工事の影響
- 13:30～13:45 C05 *富田宏・酒泉満（新潟大・理・自然環境）・江口和洋（九大院・理・生物）．ハタネズミ種内の遺伝的分化

高校生研究発表

5月22日(土) 14:15～16:00

九州大学箱崎キャンパス 中央図書館視聴覚ホール

- 14:15～14:30 01 川原大基（八女・2年）・松竹崇志（八女・1年）[顧問：木庭慎治]. ガマ池の環境復元から自然界における好気性細菌の役割について考える ～有明海干潟の疲弊の原因と川砂の役割まで～
- 14:30～14:45 02 古田友美・西野由姫（九州国際大学付属3年）・河端千晶・清水美沙・月原由貴・村尾裕美（九州国際大学付属2年）[顧問：本田守]. 皿倉山のマント群落および群落名の正式な決定方法について
- 14:45～15:00 03 富田明（城南2年）[顧問：糸山武彦]. オジギソウの光との関係について
- 15:00～15:15 04 屋宜禎央・本田傑（修猷館3年）・吉田周平（修猷館2年）[顧問：跡部弘美]. ハツカネズミの行動特性の調査
- 15:15～15:30 05 福田奈緒・添田晃斉（自由ヶ丘2年）[顧問：田中毅]. 2種トビムシの総生産量推定について
- 15:30～15:45 06 吉本櫻（福岡3年）山迫彩華・平尾泰子（福岡2年）[顧問：嶺岸勝文]. パワフル納豆菌もワサビは苦手？
- 15:45～16:00 07 太田喜之・児玉俊介・石松美紗樹（東筑3年）・二神桃子（東筑2年）[顧問：佐竹美恵子]. ダンゴムシの集合に関する研究

一般講演 2日目

5月23日(日) 9:00~13:15

九州産業大学工学部8号館

8210教室 (A会場)

8211教室 (B会場)

8212教室 (C会場)

A会場 (日本動物学会九州支部)

- 09:00~09:15 A07 *吉原毅・本橋英治・安東宏徳 (九大・院農) . クサフグの産卵行動様式の地域差について
- 09:15~09:30 A08 *中下貴宏・Md. Shahjahan・安東宏徳 (九大・院農) . クサフグの月周同調産卵に関わる新規遺伝子の探索
- 09:30~09:45 A09 *持永聖也・安東宏徳 (九大・院農) . IGF-I によるサクラマス GnRH 受容体遺伝子の発現調節
- 09:45~10:00 A10 *金子たかね・村山絵美・栗尾仁之・飯田弘 (九州大院・農・動物) . 哺乳類の精子鞭毛骨格タンパク質 Spetex-1 の局在解析
- 10:00~10:15 A11 *栗尾仁之・初田弘・村山絵美・飯田弘 (九州大院・農・動物) . ラット精巣精上皮における Ceacam6 と Ceacam6-L の異所的発現
- 10:15~10:30 A12 *瀧口裕恵・村山絵美・金子たかね・飯田弘 (九州大院・農・動物) . ラット精子鞭毛における Tektin3 の局在解析
- 10:30~10:45 A13 *劉焜・金子たかね・飯田弘 (九州大院・農・動物) . ラット精子における HRAS-like suppressor family, member 5 (Hrasls5)の局在
- 10:45~11:00 A14 *大倉信彦・栗原一茂・高山千利 (琉球大・医・分子解剖) . カワニナの雌性生殖道における二型精子の動態
- 11:00~11:15 A15 *上園志織・清原貞夫 (鹿児島大学・院理工) . 魚類の一般臓性感覚及び運動系に関する研究
- 11:15~11:30 A16 *永田祐輔・清原貞夫 (鹿児島大学・院理工) . アフリカンキャットフィッシュの嗅覚系に関する研究
- 11:30~11:45 A17 *森重 龍一・清原 貞夫(鹿児島大学・院理工). ゴンズイにおける内耳・側線系の解析
- 11:45~12:00 A18 *Nurdiyana A. Denil, Sadao Kiyohara (Kagoshima University). Morphology of recurrent taste neurons and their organization in the ganglion of the Japanese sea catfish, *Plotosus japonicus*

- 12:00~12:15 **A19** 桐野 正人・*清原 貞夫(鹿児島県樟南高校、鹿児島大・院理工). 魚類の味蕾における 5-HT 免疫活性について
- 12:15~12:30 **A20** *本田祥子・美濃部純子・小泉修 (福女大・人間環境). ヒドラの神経系の化学解剖学: 同種動物由来抗体同士を用いた二重染色の利用
- 12:30~12:45 **A21** *矢田部真子・美濃部純子・小泉修 (福女大・人間環境). 刺胞動物の神経環の神経生物学—花虫類の神経系と神経環
- 12:45~13:00 **A22** 福岡望・*美濃部純子・車田麻美・濱田俊・小泉修 (福岡女子大学・人間環境). ヒドラの神経環特異的発現遺伝子の検索
- 13:00~13:15 **A23** *吉国通庸・加藤慎一 (九大・水産実験所)・大野薫・宇佐美剛志 (基生研). 水棲無脊椎動物の新規神経ペプチドの大規模探索の試み

B 会場 (日本植物学会九州支部)

- 09:30~09:45 **B05** *田村典明・米田彩佳・松下美幸・成吉英里香・大坪繭子 (福岡女子大・人間環境・環境理). 緑藻クラミドモナス性分化における性ホルモン様調節
- 09:45~10:00 **B06** *大坪繭子・貝田千代子・金子彩実・田村典明 (福岡女子大・人間環境・環境理). 環境ストレス応答に関与する FIB5 遺伝子の機能解析
- 10:00~10:15 **B07** Van de Velde W¹・Zehirov G²・Szatmari A^{2,3}・石原寛信²・Alunni B^{1,2}・九町健一²・阿部美紀子²・Kereszt A⁴・*内海俊樹²・Kondorosi E^{1,4}・Mergaert P¹ (1ISV-CNRS, France, 2鹿児島大・院理工, 3PPI-HAS, Hungary, 4IPG-HAS, Hungary). ペプチドによる宿主植物の根粒菌飼い馴らし戦略
- 10:15~10:30 **B08** *重山珠紀¹・佐々木雅代¹・Lalith Suriyagoda¹・富永晃好¹・平塚芳美¹・内海俊樹²・阿部美紀子²・橋口正嗣³・明石良³・酒井達也⁴・稲田さやか⁵・軸丸祐介⁵・神谷勇治⁵・佐藤修正⁶・金子貴一⁶・田畑哲之⁶・東江栄¹・有馬進¹・鈴木章弘¹ (1佐賀大・農, 2鹿児島大・理, 3宮崎大・フロンティア, 4新潟大院・自然科学, 5理研・PSC, 6かずさDNA研究所). 光の質に応答してマメ科植物の根粒形成を制御する物質の同定
- 10:30~10:45 **B09** *小薄 健一¹・鈴木章弘²・原 仁俊¹・木上智代³・山下健司¹・石原真美³・小林優子³・浅見忠男⁴・九町健一¹・内海俊樹¹・東 四郎¹・阿部美紀子¹ (1鹿児島大・院理工, 2佐賀大・農, 3鹿児島大・理・生命化, 4東京大・院理). 根粒着生オートレギュレーションとABA 応答性 β -1,3-glucanase の遺伝子発現
- 10:45~11:00 **B10** *岩下望己・井上晋一郎・田畑亮平・島崎研一郎 (九州大・シス生・細胞機能). 新規気孔開口突然変異株の単離と機能解析
- 11:00~11:15 **B11** *堤 俊文¹・武宮淳史²・原田明子³・島崎研一郎² (1九大院・システム生命, 2九大院・理, 3大阪医大・生物). 孔辺細胞青色光情報伝達における RPT2 の機能解析

11:15～11:30 B12 *石崎将悟・藤井紀行(熊本大・院・自然科学). アソタイゲキの実態を探る

11:30～11:45 B13 *尾下聖志郎・藤井紀行(熊本大・院・自然科学). 阿蘇の草原における採草地と放棄地間の植物相の多様性比較

C 会場（日本生態学会九州地区会）

09:30～09:45 C06 永石美聡・美濃部純子・梅崎佐和子・*小泉修（福女大・人間環境）. マングローブの一種オヒルギの遺伝的多様性と地域分布Ⅱ

09:45～10:00 C07 *北野伸雄・馬場成実・上野高敏（九大院・生防研）. 子の生存リスクに応じて卵寄生蜂は寄主卵塊に残す情報を変化させる

10:00～10:15 C08 *向井裕美（佐賀大・農）・弘中満太郎（浜松医大・生物）・野間口眞太郎（佐賀大・農）. フタバシツチカメムシ雌親は振動を用いて幼虫の同調孵化を促す

10:15～10:30 C09 *江口和洋（九大院・理・生物）. アオツラミツスイによる種間の巢の乗っ取り

10:30～10:45 C10 *森田 詩織（九州大・シス生・シス生）・江口和洋（九州大・理・生物）. ハシボソガラスにおける貝落とし行動の特性

10:45～11:00 C11 *平田令子（鹿大・院・農）・畑 邦彦・曾根晃一（鹿大・農）・茂田良光（山階鳥研）. 九州南部における渡り・越冬期のシロハラによる都市緑地の利用状況

11:00～11:15 C12 *山本智子・籠原啓文・山本耕聖（鹿児島大・水産）. 九州南部におけるウミニナ・ホソウミニナの分布と形態変異

11:15～11:30 C13 *逸見泰久（熊本大・沿岸域センター）・高日新也（熊本大・理）. ハマグリ粘液糸による移動 蛤は一夜に三里走る

11:30～11:45 C14 *森敬介（国立水俣病総合研究センター）. 有明海における底生生物の分布状況—ヨコエビ類を中心に—

11:45～12:00 C15 *岩本俊孝・山北聡・木下麻貴・古賀裕美・立野千穂・漆畑翔太（宮崎大・教育文化）・宮崎野生動物研究会. 宮崎市一ツ葉海岸の海岸後退の歴史とアカウミガメの産卵・上陸状況への影響